

性教育のブレークスルー



令和4年12月7日、枚方市立第一中学校で行われた山下衣里子先生(天の川レディースクリニック)による性教育講座に立ち会ってきました。

講演前、榎敷校長との打ち合わせの様子です。とても気さくで、生徒たちの成長を見ることがとても楽しみで、また一人でも多くの生徒を覚えたいと集合写真を見ておられるそうです。

そんな心温まるお話を聞かせて頂き、講演の時間を迎えました。

性教育、いつも皆さんざわつきます

性に関する話って自分には関係ない、恥ずかしい、Hなこと、下ネタ？ みんな大なり小なり興味はある、自分の体のことだから知ってて当然なのに、実は知らない。

今、「産婦人科＝妊娠出産」という時代ではない。性に関する悩み、そもそも「思春期って何？」「性って何？」。誰もが分かりやすいワードと心地良いトーンで、山下先生の世界に教師や生徒、保護者までもが引き込まれていきました。当然、私もそのうちの一人です。



道は前に作るのではなく後ろにできているもの



講演後のアンケートでは、生徒が思ったことや疑問について寄せられています。

「周りの人を守るためにも互いのことを知っておく必要がある。」「産婦人科は少しでも不安なことがあれば聞いたり相談できる場所でもあると知りました。」「自分は自分の限界を決めずにこの人生を歩んでいきたい。」などの意見が多く寄せられていました。

性教育とは、性知識だけでなく人生そのものを考え実践していく子供たち、また次世代へ繋ぐメッセージであると感じました。